

令和 8 年度

全国学力・学習状況調査

調査結果の概要およびその改善の方向性について



令和 8 年 4 月 22、23、30 日に 3 年生を対象に実施した「全国学力・学習状況調査」について、本校の調査結果をお知らせいたします。

- ・今回実施された国語・数学・英語に関して、本校の概要を示しました。
- ・調査教科の課題を指導内容と照らし合わせ、改善の方向性を示しました。
- ・生活習慣や学習環境に関する調査について、特徴的な項目についてまとめました。

「全国学力・学習状況調査」の全国の結果については、国立教育政策研究所のホームページをご覧ください。 <https://www.nier.go.jp/25chousa/25chousa.htm>

「全国学力・学習状況調査」の札幌市の結果については、札幌市教育委員会のホームページをご覧ください。 https://www.city.sapporo.jp/kyoiku/top/gakute/gakute_hp.html

札幌市立あやめ野中学校

本校の概要

「話すこと・聞くこと」
「書くこと」

□領域全体としては全国平均を上回っているが、一部下回っているものもある。

「言葉の特徴や使い方に関する事項」

□領域全体としては全国平均を上回っているが、一部下回っているものもある。

「読むこと」

□全国平均を上回っている。

今回の調査における課題

●互いの立場や考えを尊重しながら話し合い、結論を導くために自分の考えを文章にまとめる力。

●読み手からの助言や生徒同士の交流を踏まえ、自分の文章のよい点や改善点を見いだして記述する力。

●語句の辞書的な意味を踏まえ、本文の文脈に即して対応する適切な表現を読み取り、抜き出す力。

●文章を読んで理解したことに基づき、言葉の働きや表現の効果について自分の考えを明確に記述する力。

改善の方向

○話し合いの過程を踏まえ、互いの意見を整理しながら自分の考えや結論を論理的にまとめる活動の充実。

○他者との交流や助言を通して自分の表現を客観的に振り返り、改善点や今後の活用法を言語化する指導の充実。

○辞書的な意味と文脈上の意味との関係性に着目させ、本文から根拠となる語句を正確に読み取る指導の充実。

○文章中の具体的な描写や言葉の働きに着目させ、読み取った内容を基に自分の考えを根拠とともに記述する指導の充実。

本校の概要

「数と式」

□全国平均とほぼ同程度であるが、やや下回っている。

「図形」

□全国平均を下回っている。

「関数」

□全国平均とほぼ同程度であるが、やや下回っている。

「データの活用」

□全国平均を上回っている。

今回の調査における課題

●同類項の意味を理解すること。

●具体的な事象を基に、証明する事柄の仮定を見いだすこと。

●表やグラフから、必要な情報を適切に読み取ること。

●累積度数の意味を理解すること。

改善の方向

○視覚的・概念的に理解するために、「長さ」や「面積」といった具体的な量のイメージと結びつけられるような学習活動の充実。

○問題の仮定と結論の構造を意識させ、整理できるような学習活動の充実。

○ICTを活用し、数値とグラフの視覚的なつながりを直感的に捉えられるような学習の充実。

○累積度数は、ある値までの全体の位置付けを判断する指標であるということを実感できるような学習活動の充実。

中学校英語	本校の概要	今回の調査における課題	改善の方向
	「話すこと」 □全国平均を上回っている。 「聞くこと」 □全国平均を上回っている。 「読むこと・書くこと」 □全国平均を上回っているが、一部下回っているものもある。	●相手の意見を踏まえながら、自分の考えをわかりやすく伝わるように表現を工夫すること。 ●文脈に関して、正しい表現や聞き取りを行うこと。 ●文章の構成や展開について根拠を明確にして考え、文脈に応じた適切な表現で記述すること。	○他者の考えや意見を正確に捉え、自分の考えを明確に伝え合う学習の充実。 ○語句の指導に関連付けながら、音韻を意識し、用例場面などの違いに取り組む学習の充実。 ○文章全体や部分における構成や展開を理解し、自分なりの意味付けをする学習の充実。 ○読み手の立場に立ち、語法や構造を確認しながら推敲・調整する学習の充実。

【生活習慣や学習環境に関する調査について】

生徒質問用紙の 80 の項目の中で、全国平均と本校の平均について比べることができる項目のうち、「上回っている」項目と「下回っている」項目は次のようになった。

【全国より「上回っている」項目（上回っている割合が高いものから順に並べている）】

- ・学校での悩みについて、あなたの親や家族は、どれくらいあなたと話しますか。
- ・総合的な学習の時間では、自分で課題を立てて情報を集め整理して、調べたことを発表するなどの学習活動に取り組んでいますか。
- ・1、2年のときに受けた授業では、国語の授業で、先生は、あなたの良いところや、前よりもできるようになったところはどこかを伝えてくれましたか。
- ・国語の勉強は好きですか。
- ・あなたは自分がPC・タブレットなどのICT機器を使って情報を整理する（図、表、グラフ、思考ツールなどを使ってまとめる）ことができると思いますか。
- ・あなたは自分がPC・タブレットなどのICT機器で文章を作成する（文字、コメントを書くなど）ことができると思いますか。
- ・夏休みや放課後に、本（教科書や参考書、漫画や雑誌は除く）を読んだり、借りたりするために、学校図書館・学校図書室（電子図書館を含む）にどれくらい行きますか。
- ・1、2年のときに受けた授業では、聴いたり読んだりしたことについて、その内容を英語で書いたりする活動が行われていましたか。
- ・英語の勉強は得意ですか。
- ・総合的な学習の時間では、PC・タブレットなどのICT機器を使って、うまく情報を集めたり、整理したり、発表したりできていますか。

【全国より「下回っている」項目（下回っている割合が高いものから順に並べている）】

- ・1、2年のときに受けた授業では、数学の授業で、どのように考えたのかについて説明する活動をよく行っていましたか。
- ・数学の勉強は得意ですか。
- ・1、2年のときに受けた授業では、数学の授業で学習したことを、普段の生活の中で活用できていましたか。
- ・数学の授業の内容はよく分かりましたか。
- ・学級活動における学級での話し合いを生かして、今、自分が努力すべきことを決めて取り組んでいますか。
- ・数学の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役立つと思いますか。
- ・数学の勉強は好きですか。
- ・授業で学んだことを、次の学習や実生活に結びつけて考えたり、生かしたりすることができると思いますか。
- ・1、2年生のときに受けた授業では、キーボード（画面上に表示されるキーボードやフリック入力も含む）を使って英語を書く活動をどれくらい行いましたか。
- ・先生は、授業やテストで間違えたところや、理解していないところについて、分かるまで教えてくれると思いますか。

<各教科と生徒質問用紙の結果から読み取った本校生徒の分析と支援方法>

国語や英語の学習、総合的な学習の時間における課題解決への取組は全国を上回っています。特に、家族との対話、ICT機器を用いた文章作成や情報整理、図書館の利用状況で高い割合を示しています。一方で数学への苦手意識や理解度の低さ、実生活への活用実感は全国を下回っています。教科によっては、授業内容を理解していると回答していても、得点力が伴っていない傾向が見られます。学校の授業以外の1日当たりの勉強時間やICT機器利用時間が少ないことが課題としてあげられます。学ぶことの有用性を意識させ、生徒自らが学ぶ力を身に付けられるよう支援をしていきます。